



くすりと健康

一般社団法人
神戸市薬剤師会

漢方薬 P P A P

動画投稿サイトで、「太郎の P P A P を初めて見たとき、漢方薬みたいだと思ってしまったのは完全に職業病かもしれない。」ペン（pen）「アップル（apple）」「パイナップル（pineapple）」の英単語から英語歌詞が構成されるのは、いわゆる、芍薬と甘草から芍薬甘草湯が構成されるのと同じだ。

漢方薬は複数の生薬を組み合わせてできますが、効果が足し算になる場合や、毒性を抜くなど引き算になる場合、さらには効能が別のものになることも珍しくありません。ちなみに私が愛用するのは五苓散＋黄连解毒湯です。有名な酒飲み後の漢方です。これはいわゆる市販薬の大正漢方胃腸薬（内服液）です。ちなみに大正漢方胃腸薬は、安中散＋芍薬甘草湯ですが、内服液だけ有効成分が違っのあまり知られていないかもし

れません。

漢方に加減する表現法には一定のルールがあります。

A 加 B

漢方 A に生薬 B を加えたもの。
葛根湯加川芎辛夷、抑肝散加陳皮半夏など。

A 去 B

漢方 A から生薬 B を取り去ったもの。大柴胡湯去大黃、乙字湯去大黃など。

A 合 B

漢方 A と漢方 B の合方。猪苓湯合四物湯、茯苓飲合半夏厚朴湯など。よく使われる合方に柴朴湯（小柴胡湯合半夏厚朴湯・喘息症状や喉に違和感のある神経症に使用）や柴苓湯（小柴胡湯合五苓散・胃腸炎や浮腫に使用）があります。両方の漢方から 1 文字ずつとって、別の名前として汎用されています。
桂枝湯は風邪の初期・体力低下・汗の出やすい人を目標に使う桂皮・甘草・芍薬・生姜・大枣から構成される有名

な漢方です。桂枝加芍薬湯は桂枝湯に芍薬を増量、甘みに生姜のピリツとした味特徴です。しぶり腹、体力低下、軽度の便秘に使います。桂枝加芍薬大黃湯は加大黄により辛くて渋い味になり、しぶり腹、体力低下、常習便秘に使います。小建中湯は桂枝加芍薬湯加膠飴であり、膠飴（水あめ）を加えることで生姜の辛味に甘みが加わり、小児にも飲みやすくなります。体力低下、小児の虚弱・胃腸炎に使い、番号が 99 番であることから小児の QQ 漢方薬とも呼ばれます。

毎年一発屋芸人が現れては消える厳しい芸人の世界ですが、ただ単純な単語をくつつけるだけで大ブレイクしたピコ太郎は、海外にも活動の幅が広がっており、聞けば聞くほど見れば見るほど味や深みが出てくるのかもしれない。踏み込めば踏み込むほど、底深さが広がり自分の無知を思い知らされる漢方薬と同じかもしれません。

（野瀬病院薬剤科 原 克樹）